



Ski Association of Toshima

豊島区スキー協会 70周年記念誌



CONTENTS

▶▶ 挨拶	→ Page 3
豊島区スキー協会 会長 中山 裕章	
▶▶ 祝辞	→ Page 4
豊島区長 高際 みゆき	
特定非営利活動法人 豊島区スポーツ協会 会長 吉波 克昌	
一般財団法人 東京都スキー連盟 副会長 岡田 利修	
NPO法人 東京都スキー指導者協会 会長 和田 守義	
杉並区スキー連盟 会長 森川 益義	
中野区スキー協会 会長 石原 浩	
板橋区スキー協会 会長 太田 良幸	
練馬区スキー協会 会長 大野 正次	
▶▶ 挨拶	→ Page 12
豊島区スキー協会 前会長 河内 秀人	
▶▶ クラブ紹介	→ Page 13
アーデルスキークラブ	
スガモスキークラブ	
ポルススキークラブ	
スーパ・ストックスキークラブ	
▶▶ 友好クラブ紹介	→ Page 18
DIPS SKI CLUB (ディップススキークラブ)	
▶▶ 年表・記録	→ Page 19
▶▶ 役員名簿	→ Page 27
▶▶ 会則	→ Page 28
▶▶ 思い出の写真	→ Page 29
▶▶ 有資格者一覧	→ Page 37

ご挨拶 70周年を迎えて



豊島区スキー協会
会長 中山 裕章

このたび豊島区スキー協会は創立70周年を迎えることができました。これもひとえに、長きにわたり当協会を支え、活動にご協力くださったすべての皆さまのおかげです。心より感謝申し上げます。

当協会は昭和30年（1955年）、区民がスポーツを楽しみ、健やかな心身を育み、生活がより豊かになるようにとの思いから設立されました。以来、区民スキー大会や講習会、指導者育成などを通じ、様々な年代の方々と活動の輪を広げてきました。この歩みは、情熱と行動力で礎を築いた先輩方のご尽力により築かれたものであり、その功績に深く敬意を表します。

スキーを取り巻く環境は、ライフスタイルの多様化や気候変動などによって大きく変化しています。さらに少子高齢化が進む中、このスポーツと文化を未来へ継承するためには、ジュニア世代への働きかけが欠かせません。当協会では、子どもたちが安全にスキーに親しみ、成長できる環境づくりにこれからも力を注いでまいります。

また、杉並区・中野区・板橋区・練馬区・豊島区で構成される「城西五区スキー協議会」

は、東京都内では珍しく、貴重で頼もしいつながりです。親善スキー大会や検定会などを共同で開催しながら、スノースポーツの普及と発展に取り組んできました。これからも各区と力を合わせ、この連携をさらに深め、ともに歩みを進めていきたいと考えています。

スキーは健康増進に役立つだけでなく、世代を超えた交流も生み出す生涯スポーツです。雪山に親しみ、自然の雄大さを感じながら心身をリフレッシュできる魅力と価値を持っています。

本記念誌では、70年間の歩みと現役世代の活動、そして直近10年間の取り組みをまとめました。これが豊島区のスキー文化を振り返る機会となり、未来へつなぐバトンとなれば幸いです。

これからも地域と自然をつなぐスキーの魅力を発信し、年齢を問わず笑顔で集える協会であり続けられるよう努めてまいります。引き続き、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈りいたします。

創立70周年を祝して



豊島区長 高際 みゆき

この度、豊島区スキー協会が創立70周年という大きな節目を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

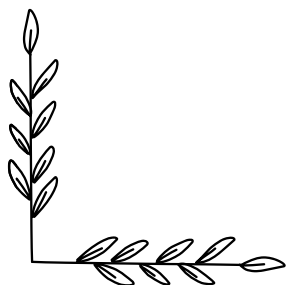
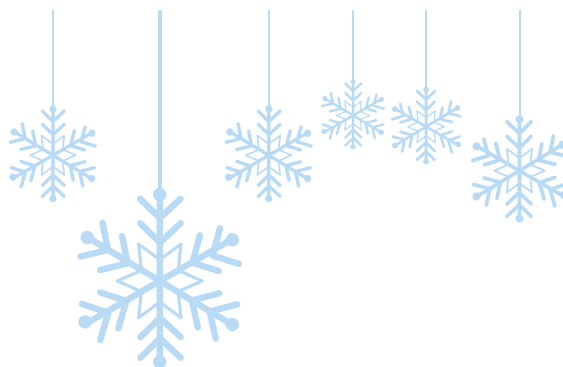
昭和30年の設立以来、永きにわたり地域のスポーツ振興にご尽力いただき、多くの区民にスキーの魅力と喜びを伝えてこられたご功績に、深く敬意を表します。これもひとえに、中山裕章会長をはじめ、歴代会長の皆様、役員、協会員の皆様の献身的なご努力の賜物と感服いたしております。

新型コロナウイルスの影響を乗り越え、近年のアウトドア志向の高まりにより、子どもから高齢者までどの世代でも楽しむことができる生涯スポーツとして、スキーに再び注目が集まっています。また、2026年ミラノ・コルティナ五輪に向けて、日本選手の活躍も期待され、ウィンタースポーツ全体が活気づいています。

こうした中、貴協会が次世代育成や地域連携に取り組まれていることは意義深いことであり、皆様の努力と熱意が、さらなる歩みにつながることを確信しております。

結びに、豊島区スキー協会が、これまで築いて来られた輝かしい歴史と伝統を積み重ねられ、更なる飛躍・発展をされますことを心から祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

高際 みゆき



創立70周年を祝して



特定非営利活動法人豊島区スポーツ協会 会長 吉波 克昌

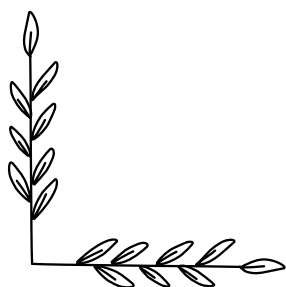
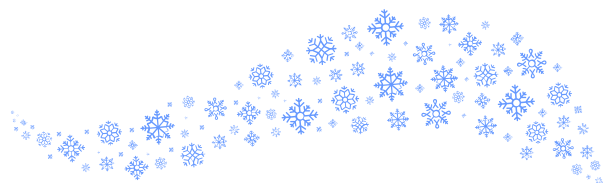
豊島区スキー協会創立70周年、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

長きにわたり、スキーの普及と発展、そして青少年の健全育成に貢献されてきた皆様のご努力に、深く敬意を表します。都市部において冬季スポーツの魅力を伝え続けてこられた活動は、地域スポーツのひとつの礎として、大きな意義を持っております。

私自身も若い頃、スキーに親しみ、その楽しさと奥深さに夢中になった一人です。大自然の中で心身を鍛えるあの時間は、今でも忘れがたい思い出です。そうした体験を、今の子どもたちや多くの区民が味わえるよう、豊島区スキー協会の果たす役割はますます重要になっていくことでしょう。

これまで築かれてきた70年の歩みは、多くの方々の情熱と支えによる賜物です。その歴史を礎に、さらなる飛躍を遂げられることを心より願っております。これからもスキーの魅力を次世代に伝える中心的な役割を担っていただけることを期待しております。

結びに、中山会長をはじめとする豊島区スキー協会の皆様のご健勝とご活躍、そして協会の末永いご発展をご祈念し、挨拶とさせていただきます。



創立70周年によせて



一般財団法人東京都スキー連盟 副会長 岡田 利修

豊島区スキー協会創立70周年、誠におめでとうございます。長きにわたり、地域のウィンタースポーツ振興に寄与されてきた皆様のご尽力に、心より敬意を表します。

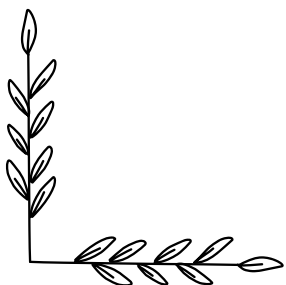
スキーは、単なるスポーツにとどまらず、世代や地域を超えて人と人をつなぐ架け橋となっております。豊島区スキー協会が歩んでこられた70年は、まさに地域コミュニティの絆を強め、青少年の健全育成を支えてこられた歴史でもあります。数々の事業を通じて多くの人々にスキーの魅力を伝えてこられたことは、東京都スキー連盟としても誇りに存じます。

昨今、時代の移り変わりとともにスポーツの在り方も多様化しておりますが、豊島区スキー協会におかれましては、これからも新たな世代の育成とスキー文化の発展にご尽力いただきたく存じます。

自然と向き合うスキーの楽しさや、仲間と切磋琢磨する喜びが、今後もさらに多くの方々に広がっていくことを願ってやみません。

本記念誌の発刊が、協会の皆様にとって70年の歩みを振り返るとともに、次なる未来への一歩となりますことを祈念いたしますとともに、今後ますますのご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

豊島区スキー協会の70周年を心からお祝い申し上げます。



創立70周年によせて



NPO法人 東京都スキー指導者協会 会長 和田 守義

このたび豊島区スキー協会が、創立70周年の記念すべき節目を迎えられたことを心よりお喜び申し上げます。また、貴協会の輝かしい足跡を語る「創立70周年記念誌」が発刊されますことは、貴協会の歴史を後世に引き継ぐ上でも大変貴重な資料となり、これまで携わってこられた皆さまに心よりお祝いを申し上げます。

貴協会は、昭和30年にスガモスキークラブなどを中心に「豊島区スキー協会」として創立されたと伺っていますが、以来70年の長きに亘り輝かしい歴史を積み重ね、協会の発展に尽力されてこられた先輩諸氏に心より敬意を表します。

貴協会は、所属する一般財団法人東京都スキー連盟の中でも登録番号25番と極めて歴史が古く、かつ活発に活動をしている団体の一つです。特に豊島区の区民を対象としたスキースクールや競技大会を積極的に開催し、区民の体位向上を図るとともにスノースポーツの普及発展に寄与されてきたことは、大変に大きな功績と存じます。

昨今、日本のスキー界の低迷は顕著であり、スキー人口の減少が進んでいます。そのような状況の中、貴協会は長い伝統と歴史に基づく指導力を存分に発揮され、スノースポーツの楽しさを広く伝える先進的な組織運営をされ、スキー界を牽引されていることは、賞賛に値すると思います。

創立70周年という記念すべき年をひとつの節目として、豊島区スキー協会のますますの発展と、関係の皆さまの一層のご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



創立70周年を祝しまして



杉並区スキー連盟 会長 森川 益義

豊島区スキー協会創立70周年誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

これまでの長きに亘り、歴代会長をはじめ関係各位によるご尽力に、心から敬意を表します。

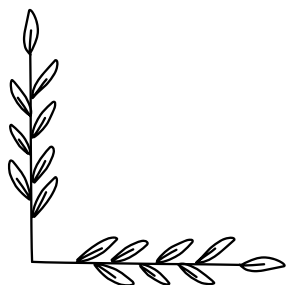
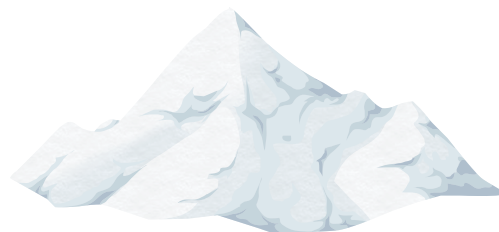
また、貴協会が創立以来スキー教室及びスキー競技会等をとおして、区民の幅広い年代層の皆様に対し、スノースポーツの楽しさを伝える活動を積極的に実施してこられたことに大変感服いたしております。

戦後復興から高度成長期のスキーブーム、そしてバブル景気時にはスキー業界は最盛期でありました。その後国内のスキー熱も収まりスキー人口の減少やスキー場の閉鎖等、国内のスキー業界を取り巻く環境は大きく変わってしまいましたが、今後スキー業界の普及発展の為に、私たち首都圏スキーヤーの活動がとても重要になってくると考えています。

私が所属する杉並区スキー連盟の取り巻く環境も大きく変化してきておりますが、共に首都圏のスキー団体としてスキー界発展の為、活動が続けて行きたいと考えています。

一方東京都スポーツ大会においては、男子・女子の総合優勝に向けて切磋琢磨させていただきたいと思っておりますので、今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

むすびに貴協会のますますのご発展と、役員皆様方の更なるご活躍ご健勝を祈念いたしお祝いの言葉とさせていただきます。



創立70周年を迎えて



中野区スキー協会 会長 石原 浩

この度、豊島区スキー協会が創立70周年を迎えられるとのこと心よりお慶び申し上げます。

46年前杉並区スキー連盟の音頭で城西5区が集まってスキー競技会をやろうとなり「第1回城西五区スキー競技大会」が尾瀬岩鞍スキー場で3月に行われました。

その後、杉並東海林会長、中野小幡・鈴木両会長、練馬杉崎会長、板橋故岡田会長、豊島河内会長 等々各区歴代会長のリーダーシップのもと40数年の長きにわたり、この城西五区スキー競技会が続いてきたことは、稀有なことだと思います。この城西5区の集まりを通じ豊島区スキー協会さんとの付き合いが始まりました。

また城西5区からは、都連に多くの役員（理事、評議員、各種委員、アドバイザー委員、専門員）等を輩出してきましたが、特に豊島区からは、中山会長が理事となり菅原理事長が評議員として都連（SAT）を支えて来られました。

又近年豊島区スキー協会とは、区民スキー大会を共同開催しています。参加者の減少、コスト削減等の理由もありここ数年共同で競技部が主体となって実施しています。

最初はギクシャクしたこともありましたが、運営がスムーズになりました。

城西5区がこれからも人的交流、情報交換、スキー事業の共同共催等を通じジュニア育成、シニア世代の生涯スポーツとして、又競技選手の育成等々スキーの発展普及に寄与していくことを願うと共にスキー人口がどうしたら増えていくか色々アイデアを出し合えたらと思っています。

結びにこれから豊島区スキー協会が益々発展され会員・区民にとってかけがいのない協会として継続されることを祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

創立70周年を祝して

板橋区スキー協会 会長 太田 良幸



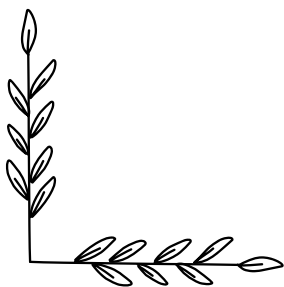
豊島区スキー協会が創立70周年を迎えられますことを心からお慶び申し上げます。70年の長きにわたり歴代会長様はじめ役員、会員の皆様のご尽力により今日の隆盛を築かれたことに心から敬意を表します。

当協会も創立間もない頃は資格者が少なく、昭和33年頃には城北3区の板橋区、豊島区、北区合同で、翌34年には練馬区が加わり城北4区スキー団体協議会が発足して合同検定会を37年まで実施しました。

当時は指導者資格受験に際し、豊島区、練馬区の受験生と一緒に理論勉強会をしたと協会先輩から聞きました。その後に城西5区の板橋区、豊島区、練馬区、中野区、杉並区の協議会となりました。昭和55年に第1回城西地区親善大会を尾瀬岩鞍スキー場で開催し、会場の変遷があり昭和63年からは菅平高原スキー場で長く開催されています。大会の賞品確保を長く担当頂き改めてお礼申し上げます。

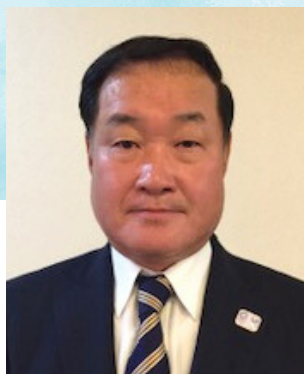
平成14年からは城西5区でテクニカルプライズ検定を、各区幹事持ち回りで10年ほど実施しました。その頃までに貴協会はじめ城西5区から東京都スキー連盟に評議員が15名、理事が4～5名程を選出し連盟運営に協力すると共に我々の意見を反映してきました。中山裕章会長が都連理事の時に当協会役員が大変お世話になったと聞いています。貴協会はジュニアスキー教室を長く実施されて、スノースポーツの普及、発展に尽力されて来られました。現在のスキー界の環境は厳しい状況にありますが、生涯スポーツであるスキーの楽しさを多くの人に伝え、共感者を増やしていく活動を貴協会と共に続けてまいりたいと思います。

貴協会のますますのご発展を祈念するとともに、皆様の一層のご活躍を願ってお祝いの言葉といたします。



創立70周年を祝して

練馬区スキー協会
会長 大野 正次



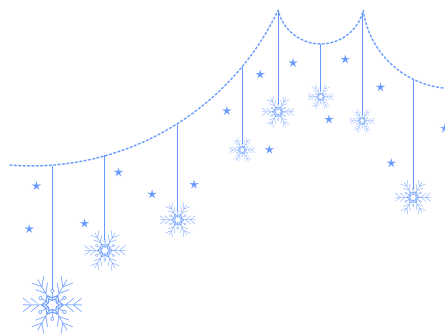
豊島区スキー協会創立70周年、誠におめでとうございます。長きに渡る歴史と輝かしい活動に対し、練馬区スキー協会を代表して心よりお祝い申し上げます。

70年という節目の年を迎えられたことは、ひとえに、会員の皆様の熱意と、関係各位のご尽力の賜物と深く敬意を表します。特に、長年にわたり協会を牽引されてきた歴代会長をはじめとする役員の皆様には、その温かいお人柄と、スキーへの深い愛情、そして献身的な活動に、心から敬意を表します。皆様が共に歩んできた70年の道のりは、第三者から見ても、温かく、互いを尊重し合う、とても良い雰囲気の良い協会と感じております。

思えば、スキーというスポーツは、自然との一体感を味わい、体力と精神力を鍛え、仲間との連帯感を育む素晴らしいものです。ゲレンデでの爽快感、雪山の美しい景色、そして仲間との語らいは、人生を豊かに彩るかけがえのない経験となります。

近年、スキー人口の減少が課題として挙げられていますが、このような状況だからこそ、近隣のスキー協会同士が連携し、互いに協力し合うことが重要だと考えています。合同でのイベント開催や、若者へのスキー体験機会の提供など、様々な形でスキーの魅力を発信し、活性化に貢献していきたいと考えております。

中山会長をはじめとする役員の皆様のリーダーシップの下、豊島区スキー協会の更なる発展を祈念し、会員の皆様の益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



創立70周年に寄せて

豊島区スキー協会
前会長 河内 秀人



このたび豊島区スキー協会が創立70周年を迎えるにあたり、長年にわたりご支援をいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

私はこれまで長らく協会の会長を務めてまいりましたが、80歳を迎えた節目として、昨年より中山氏へとその重責を引き継ぐこととなりました。

2021年以降、コロナ禍の影響により団体でのスキー活動が困難となり、約3年間もの間、思うように活動ができない未曾有の状況が続きました。このような厳しい時期を経て、改めてスキーの喜びと絆の大切さを実感しております。

昨今、少子高齢化の進行とともに、子どもたちのスキー離れも見受けられ、業界全体として厳しい状況にあります。しかしながら、一部の若者は今もなお情熱を持ってスキーに取り組んでおり、心強く感じております。

豊島区スキー協会としても、改めてスキーの楽しさや魅力を広く伝え、子どもから高齢者まで、誰もが生涯にわたり楽しめるスポーツとして、活動の輪をさらに広げていきたいと願っております。

引き続き、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



クラブ紹介

アーデルスキークラブ



アーデルスキークラブは、1969年に発足し、現在約65名の会員が所属する、豊島区スキー協会内で最も多くの仲間が集うクラブです。

アクティブシニアから高校生・大学生まで、幅広い世代が在籍し、それぞれが目標に向かって技術を磨きながら、雪山での時間を楽しんでいます。



現在、15名の指導員が所属しており、会員一人ひとりのレベルや目標に合わせた、きめ細やかな指導を心がけています。技術の向上はもちろんのこと、安全に、そして何よりスキーそのものを楽しむことを大切にして活動しています。

主な活動は、技術向上を目的とした強化合宿や、仲間と楽しむクルーズ合宿のほか、総

会・納会、オープニングパーティーなどがあります。コロナ禍では一部の活動を休止していましたが、現在は雪上での合宿も復活し、再び活気あるシーズンを迎えています。また、オフシーズンでの活動も復活させようと画策中です。

これからも、会員一人ひとりの「雪上の笑顔」を大切に、スキーの魅力を広めてまいります。



クラブ紹介



スガモスキークラブ

◆古いけど協会の基礎を作ったクラブ



▲グランデコリゾートホテルで（2025・1）

本協会創立当初からの、最古参クラブです。巢鴨の商人（現・杉山顧問たち）が山檣親分を中心に作ったクラブで、昭30～40年代までは本協会の主軸として、年3～4回の「豊島区民スキー講習会」を主に、協会活動を主導してきました。どんなクラブも同様ですが、結成後20年前後で活動が停滞することがあります。スガモも同様で、やがて多くのメンバーがスキーを休止したり、杉山らも仕事の事情でクラブ活動は月一程度しかできない年月が暫く続きました。

◆「区民スキーのファンクラブ」から、「極楽スキー研究会」へ！

丁度30年前、杉山は還暦を迎えたのを契機に、「スガモスキークラブのリニューアル」をめざして、改めて新しい仲間づくりを始めました。まず、協会内部向けには「スクール通信」を発行するとともに、外部やスガモの会員向けに「区民スキーファン」を発行して、クラブのPRと新規の会員募集に努めました。そして杉山が「区民スキー」の生徒さんを中心に、「区民スキーのファンクラブ」を作り、冬はスキー、オフは山歩きのクラブにリニューアルしたのです。紳士は2級以上、淑女は3級以上を入会条件とし、テスト受験を奨励し「区民スキー」参加をクラブ行事の一部として、いわば協会とともに並走し共栄してきたクラブなのです。



▲グランデコで（2025・1）

◆「極楽スキー研究会」への脱皮と、黄金時代！



▲蔵王地蔵岳で（2018・2）

スキーの楽しさ・面白さは、基礎や競技を越えた、自由な滑降の爽快感にあります。同時に国内外の多様なスキーリゾートツアーの楽しさや、大自然に浸り身をゆだねる特別な醍醐味もあります。スガモはそんな「極楽スキー」を目指して、国内外のリゾートをできる限り探訪してきました。国内は毎年北海道と東北・信越の各地を巡り、海外はヨーロッパやカナダへも複数回ツアーしています。コロナ前までは、どこでも工夫すればリーズナブルにスキーツアーができました。会員間の通信には、2004年から「スガモSCの部屋のブログ」を開設したり、会誌「区民スキーファン」も100号を機に「極楽スキー研究」に改称して既に182号を迎えています。この30年間、スガモはコロナの期間を除いて素晴らしく楽しい「黄金時代」を送ることができました！

◆これからのクラブの目標は？・・・シニアこそ、スキーの適齢期！

さてこれからのスガモですが、「極楽スキー路線」に変更はありません。12月の初滑りから3～4月のサヨナラスキーまで、新幹線と空路を駆使して、シニアが楽しめる「極楽スキー」を自由に楽しんでいきます。ただ残念なことに、杉さんだけはもう先がないので、ほかの皆さんにクラブ行事のリードを託してまいります。シニアの皆さん、シニアこそ極楽スキーの適齢期です！皆さんの人生の終盤をスキーで豊かに飾りましょう！あなたのスキーに栄光あれ！シーハイル！

《会長・杉山鈴谷》

<https://gokuraku-skier.blog.jp>
(ぜひブログで記録をご覧ください)



▲カナダ ヴァンフ (2015・3)

協会70年のシュプール・・・ 忘れえぬ人々！

◆創立当時から昭和40年代まで

昭和29年、まず初代会長・矢島博文先生と初代事務局長・前田正美氏が、豊島区体協や野球連盟の仲間を集めてスキー協会を作り、翌冬から「区民スキー講習会」を開いたのが協会活動の始まりです。直後の昭和33年に山樗勇親分が準指に合格、杉山鈴谷が1級に合格して協会の中心となりました。初期からの所属団体は、巣鴨信用金庫・池袋電車区(関矢淑人)・西武百貨店・オリジン電気など職域団体が多く、地域団体はスガモSCと宮原真一先生の深山会だけで、「区民スキー講習会」と「競技会」を毎年開いていました。

◆昭和45年頃から昭和末期・平成へ

当時は1級を獲ったら準指～正指を目指す若者が多く、深山会から発展したアーデルでは、河内秀人・関稔・伊藤章一の三羽烏や、諏佐紘・渡辺豊、青木秀夫、内山数子など、また武蔵野音大OBのウレルSCの岡田徹郎・三浦靖、一二三SCの悴田茂雄などの諸氏が輩出して、競うように協会を支えてくれました。昭和55年から城西五区大会が始まりましたが、それ以前から五区の方々、特に板橋の妻川・岡田先生、練馬の杉崎先生、中野の日高・鈴木先生、杉並の東海林先生ほかの皆さまや、ディップスやトルベとの交流とご支援も忘れることはできません。

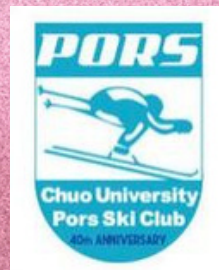
◆平成初期から現在まで

令和2年からの、コロナによる協会活動の中断は大打撃でしたが、この3年率先して協会を牽引してくれたのが中山裕章会長・菅原真美子理事長です。思えばこの70年間、前半は山樗勇先生、後半は抜群の指導力で多くの後進を育てた河内秀人先生のご功績のお陰であり、同時に多くの仲間や諸先輩に支えられ、引き継がれてきたのが、われわれ豊島区スキー協会のシュプールでした。

(杉山鈴谷)

クラブ紹介

ポルススキークラブ



1968年に中央大学のスキー同好会として生まれた「ポルススキークラブ」のOB・OGがメンバーのクラブです。豊島区スキー協会創立時の矢島博文初代会長のご子息がポルスOB会の矢島千秋会長(現協会顧問)であった縁から1974年8月に豊島区スキー協会としては10番目の所属クラブになりました。「ポルス」とはノルウェーの民話に出てくる雪の妖精の名前です。現在、クラブ所属の有資格者は指導員が2名となり、メンバーは少なくなっていますが、スキー指導や各大会運営など協会活動に参画しています。



現協会役員(菅原理事長、矢島顧問、中山会長)



級別テストの合格証授与は最高の時!



城西五区にもポルスが。練馬区の仲間とパチリ!



盛大に開催した50周年パーティ

P.S. 残念ながら大学現役のクラブは部員減少により、2024年に歴史の幕を閉じました。

クラブ紹介



スープ・ストックスキークラブ

スープ・ストックスキークラブは、2004年に誕生した豊島区で一番新しいスキークラブです。

クラブのコンセプトは、「スキー場と雪景色をめいっぱい楽しむこと」！

毎年3回のクラブ合宿に加え、オフシーズンにはバーベキューやキャンプも開催しています。

クラブ員の多くが豊島区のスキースクールで2級・1級を取得しており、これからも豊島区の仲間と一緒に、スノーライフを楽しんでいけたらと思っています。



友好クラブ紹介

DIPS SKI CLUB



豊島区スキー協会の創立70周年、心よりお祝い申し上げます。

DIPS SKI CLUB を代表して、これまで協会が築いてこられた素晴らしい歴史と伝統に深い敬意を表します。70年という長い年月の中で、協会はスキーを愛する多くの人々にとってかけがえのない存在となり、雪山での素晴らしい思い出を共有する場を提供してられました。

1998年に設立した私たちDIPS SKI CLUBは、豊島区スキー協会の推薦を受けて東京都スキー連盟の公認クラブとなり現在に至りますが、設立当初より、協会の活動を通じて多くの学びと喜びを得てまいりました。

特に、協会が主催する「豊島区民スキー大会」においては、DIPSの選手が長年にわたりお世話になり、東京都の大会でも上位入賞を果たす選手の育成につながっています。

これからも協会とともに、スキーを通じた交流と成長を大切に、次世代へとその魅力を伝えていきたいと考えています。

次の80周年、90周年に向けて、協会がさらに発展し、多くの笑顔と感動を生み出す場であり続けることを心より願っております。

改めまして、70周年、本当におめでとうございます！

DIPS SKI CLUB 会長 岸 清



年表・記録 2016～2025の歩み



2016年(平成28年)

熊本地震、リオ五輪で日本が過去最多の41個のメダル

- 1月16日～17日 「第68回区民スキー大会」 菅平 (27名)
- 1月22日～24日 「第1回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (42名)
 - ◆一級合格者 宮崎光
 - ◆二級合格者 及川尚碩
- 2月19日～21日 「第2回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (36名)
 - ◆一級合格者 有我信行
 - ◆二級合格者 なし
- 3月6日 「第69回都民スキー大会」 選手派遣17名 菅平
- 3月18日～20日 「第3回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (30名)
 - ◆一級合格者 なし
 - ◆二級合格者 田中こころ
- 3月27日 「第34回城西五区親善スキー大会」 菅平パインビーク (149名)
- 6月12日～ 「ピラティストレーニング⑦」 4回開催 (6/12、7/3、9/11、10/2)
- 6月13日 「ボウリング大会⑦」 池袋ロサボウル (12名)
- 10月18日 「協会創立60周年記念祝賀会」 東明飯店★記念誌発行★
- 11月10日 「スキーヤーのつどい」 豊島区生活産業プラザ 桜本利幸講師 (34名)

2017年(平成29年)

天皇陛下の退位が正式決定、藤井聡太四段が29連勝の新記録

- 1月14日～15日 「第69回区民スキー大会」 菅平 (36名)
- 1月20日～22日 「第1回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (35名)
 - ◆一級合格者 なし
 - ◆二級合格者 辻 裕之
- 2月10日～12日 「第2回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (45名)
 - ◆一級合格者 辻裕之、及川尚碩、田中こころ
 - ◆二級合格者 江藤智子
- 2月26日 「第35回城西五区親善スキー大会」 菅平 (128名)
「指導員・準指導員検定会」
 - ◆正指導員合格者 小島由子、石塚靖
- 3月3日～3月5日 「第3回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (37名)
 - ◆一級合格者 なし
 - ◆二級合格者 渡辺美奈子、菅原大樹
- 3月5日 「第70回都民スキー大会」 選手派遣18名 菅平
- 6月4日～ 「ピラティストレーニング⑧」 4回開催 (6/4、7/9、8/27、10/1)
- 6月12日 「ボウリング大会⑧」 池袋ロサボウル (14名)
- 9月2日 ●東京都スキー連盟 創立80周年記念
- 11月9日 「スキーヤーのつどい」 としま産業振興プラザ 井上優講師 (32名)



年表・記録 2016～2025の歩み



2018年(平成30年)

平昌冬季五輪で日本が冬季最多13個のメダル、西日本豪雨被害

1月6日～8日 「第1回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (31名)

◆一級合格者 佐々木一朗、成田正士

◆二級合格者 今井洋子、小久保政弘

1月13日～14日 「第70回区民スキー大会」 菅平 (34名)

2月10日～12日 「第2回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (36名)

◆一級合格者 なし

◆二級合格者 なし

2月25日 「第36回城西五区親善スキー大会」 菅平 (94名)

3月2日～4日 「第3回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (32名)

◆一級合格者 なし

◆二級合格者 なし

3月4日 「第71回都民スキー大会」 選手派遣20名 菅平

6月10日～ 「ピラティストレーニング⑨」 4回開催 (6/10、7/8、9/2、10/14)

6月11日 「ボウリング大会⑳」 池袋口サボウル (10名)

11月8日 「スキーヤーのつどい」 としま産業振興プラザ 杉山鈴谷講師 (32名)

2018年1月21日 ●豊島区体育協会 創立70周年記念

2019年(令和元年)

令和時代が始まる、消費税10%に引き上げ

1月11日～13日 「第1回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (42名)

◆一級合格者 なし

◆二級合格者 なし

1月19日～20日 「第71回区民スキー大会」 菅平 (29名)

2月8日～10日 「第2回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (32名)

◆一級合格者 なし

◆二級合格者 小林利充

3月3日 「第72回都民スキー大会」 選手派遣20名 菅平

3月8日～10日 「第3回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (38名)

◆一級合格者 なし

◆二級合格者 なし

3月31日 「第37回城西五区親善スキー大会」 菅平 (96名)

6月2日～ 「ピラティストレーニング⑩」 4回開催 (6/2、7/7、9/1、10/6)

6月9日 「ボウリング大会㉑」 池袋口サボウル 中止

11月7日 「スキーヤーのつどい」 としま産業振興プラザ 河内秀人講師 (31名)



▲協会ボウリング大会で



年表・記録 2016～2025の歩み



2020年(令和2年)

新型コロナウイルスが世界的に拡大、安倍首相退任・菅義偉氏が首相に

1月10日～12日 「第1回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (32名)

◆一級合格者 なし

◆二級合格者 福岡玲花

1月18日～19日 「第72回区民スキー大会」 菅平 (34名)



2月14日～16日 「第2回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (31名)

◆一級合格者 石田佐知

◆二級合格者 なし

2月23日 「指導員・準指導員検定会」

◆正指導員合格者 及川智

3月1日 「第73回都民スキー大会」 菅平 中止

3月13日～15日 「第3回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 中止

3月29日 「第38回城西五区親善スキー大会」 菅平 中止

6月8日 「ボウリング大会③」 池袋ロサボウル 中止

9月13日～ 「ピラティストレーニング⑪」 3回開催 (9/13、10/4、11/3)

11月12日 「スキーヤーのつどい」 としま産業振興プラザ 中止

2021年(令和3年)

東京五輪・パラリンピックが無観客で開催、大谷翔平 MVP 受賞

1月16日～27日 「第73回区民スキー大会」 菅平 中止

1月22日～24日 「第1回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 中止

2月19日～21日 「第2回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 中止

3月7日 「第74回都民スキー大会」 菅平 中止

3月12日～14日 「第3回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 中止

3月14日 「指導員・準指導員検定会」

◆準指導員合格者 上田正尚

3月28日 「第38回城西五区親善スキー大会」 菅平 中止

「ボウリング大会④」 中止

7月11日～ 「ピラティストレーニング⑫」 4回開催 (7/11、9/12、10/3、10/17)

年表・記録 2016～2025の歩み



2022年(令和4年)

安倍元首相が銃撃される、ロシアがウクライナに侵攻

「第74回区民スキー大会」 中止
「第1回区民スキースクール」 中止
「第2回区民スキースクール」 中止
「第75回都民スキー大会」 中止
3月12日～13日 「指導員・準指導員検定会」
◆準指導員合格者 木村隆寛
「第38回城西五区親善スキー大会」 中止
「ボウリング大会㉓」 中止
6月12日～ 「ピラティストレーニング㉔」 4回開催 (6/12、7/3、9/11、10/16)

2023年(令和5年)

新型コロナが5類感染症に移行 (5月)、阪神タイガース38年ぶり日本一

「第75回区民スキー大会」 中止
「第1回区民スキースクール」 中止
「第2回区民スキースクール」 中止
3月5日 「第76回都民スキー大会」 選手派遣15名 菅平
3月19日 「第38回城西五区親善スキー大会」 牧の入
6月11日～ 「ピラティストレーニング㉕」 4回開催 (6/11、7/9、9/10、10/15)
11月9日 「スキーヤーのつどい」としま産業振興プラザ 菅原真美子講師 (22名)



▲ピラティス教室

年表・記録 2016～2025の歩み



2024年(令和6年)

能登半島地震、パリ五輪開催、新紙幣発行開始

1月13日～14日 「第76回区民スキー大会」 菅平 中止

1月26日～28日 「第1回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 中止

3月3日 「第77回都民スキー大会」 選手派遣14名 菅平

3月8日～10日 「第2回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (30名)

◆一級合格者 及川真尋

◆二級合格者 米田朱里

3月23日～24日 「第39回城西五区親善スキー大会」 Theきじま

6月9日～ 「ピラティストレーニング⑭」 4回開催 (6/9、7/21、9/8、10/20)

11月7日 「スキーヤーのつどい」 としま産業振興プラザ 鎌田雄一講師 (22名)



2025年(令和7年)

冬季アジア大会が閉幕=日本勢メダル37個、大阪万博開幕

1月18日～19日 「第77回区民スキー大会」 菅平 (24名)

1月31日～2月2日 「第1回区民スキースクール」 猪苗代 (28名)

◆一級合格者 なし

◆二級合格者 なし

3月2日 「第78回都民スキー大会」 選手派遣16名 菅平

3月7日～9日 「第2回区民スキースクール」 尾瀬岩鞍 (36名)

◆一級合格者 小久保尚美

◆二級合格者 なし



3月23日 「第40回城西五区親善スキー大会」 菅平 中止

「指導員・準指導員検定会」

◆正指導員合格者 木村隆寛

豊島区体育大会スキー競技会成績



◆2016年	区長杯男子 区長杯女子	坂内 友岳 立野 里佳	
	1位	2位	3位
ジュニア1部	鈴木 蒼大		
ジュニア2部	鈴木 貴大		
女子4部	滝澤 美智子	菅原 真美子	立野 仁美
女子3部	坂内 恭子		
女子1部	立野 里佳		
男子5部	福原 力	船場 高明	
男子4部	滝澤 千代一	小林 東次	林 利明
男子3部	坂内 友岳	畑中 真一	佐藤 太郎
男子2部	菅家 稔	澤田 健	富永 修太郎
男子1部	富永 慎太郎		
◆2017年	区長杯男子 区長杯女子	畑中 真一 立野 里佳	
	1位	2位	3位
ジュニア1部	鈴木 蒼大	茂木 俐昇	及川 尚碩
ジュニア2部	鈴木 貴大		
女子4部	立野 仁美	宮島 ユカリ	
女子3部	前川 悦子		
女子1部	立野 里佳		
男子5部	船場 高明	石川 賢一	
男子4部	林 利明	宮本 美智人	寺島 伸一
男子3部	畑中 真一	佐藤 太郎	石川 忠良
男子2部	菅家 稔	茂木 利希	政木 隆史
男子1部	富永 慎太郎		

◆2018年	区長杯男子 区長杯女子	坂内 友岳 立野 里佳	
	1位	2位	3位
ジュニア1部	鈴木 蒼大	茂木 俐昇	河津 尚也
ジュニア2部	鈴木 貴大	河津 拓馬	
女子4部	滝澤 美智子	立野 仁美	
女子3部	坂内 恭子	前川 悦子	
女子1部	立野 里佳		
男子5部	船場 高明	杉山 泉	
男子4部	滝澤 千代一	林 利明	寺島 伸一
男子3部	坂内 友岳	畑中 真一	佐藤 太郎
男子2部	茂木 利希	富永 修太郎	長嶋 潤
男子1部	富永 慎太郎		
◆2019年	区長杯男子 区長杯女子	坂内 友岳 立野 里佳	
	1位	2位	3位
ジュニア1部	茂木 俐昇	政木 宗介	茂木 玲奈
女子4部	市川 美枝子	滝澤 美智子	立野 仁美
女子3部	坂内 恭子		
女子2部	政木 綾子		
女子1部	立野 里佳		
男子5部	船場 高明	杉山 泉	富永 修
男子4部	滝澤 千代一	林 利明	宮本 美智人
男子3部	坂内 友岳	菅家 稔	佐藤 太郎
男子2部	澤田 健	茂木 利希	富永 修太郎
男子1部	富永 慎太郎		

豊島区体育大会スキー競技会成績



◆2020年	区長杯男子 区長杯女子	菅家 稔 立野 里佳	
	1位	2位	3位
ジュニア1部	政木 宗介	米田 敦喜	富永 愛梨
ジュニア2部	米田 朱里		
女子4部	滝澤 美智子		
女子3部	市川 美枝子	立野 仁美	
女子2部	政木 綾子	坂内 恭子	米田 小百合
女子1部	立野 里佳		
男子5部	寺島 伸一	富永 修	船場 高明
男子4部	佐藤 太郎	青木 純	宮本 美智人
男子3部	菅家 稔	坂内 友岳	畑中 真一
男子2部	富永 修太郎		
男子1部	富永 慎太郎		
◆2021年			
中止			
◆2022年			
中止			
◆2023年			
中止			
◆2024年			
中止（雪不足の為）			

◆2025年	区長杯男子 区長杯女子	畑中 真一 立野 里佳	
	1位	2位	3位
ジュニア1部	青山 実生	鈴木 智久	富永 愛梨
ジュニア2部	鈴木 悠介		
女子4部	滝澤 美智子	立野 仁美	
女子1部	立野 里佳		
男子5部	滝澤 千代一	寺島 伸一	
男子4部	畑中 真一	丸山 浩	石川 忠良
男子3部	澤田 健	富永 修太郎	政木 隆史
男子1部	山科 盛人		



都民体育大会・冬季スキー競技会成績



◆2016年	男子総合 4位 女子総合 6位	
女子3部	5位	坂内 恭子
女子1部	2位	立野 里佳
男子3部	1位	坂内 友岳
男子2部	2位	菅家 稔
◆2017年	男子総合 準優勝 女子総合 5位	
女子4部	7位	滝澤 美智子
女子3部	5位	坂内 恭子
女子1部	2位	立野 里佳
男子3部	1位	坂内 友岳
男子2部	4位	茂木 利希
	5位	菅家 稔
	7位	澤田 健
◆2018年	男子総合 準優勝 女子総合 5位	
女子3部	4位	坂内 恭子
女子1部	2位	立野 里佳
男子3部	1位	坂内 友岳
	3位	畑中 真一
男子2部	4位	澤田 健
	7位	菅家 稔

◆2019年	男子総合 3位 女子総合 準優勝	
女子4部	1位	市川 美枝子
女子2部	1位	政木 綾子
女子1部	1位	立野 里佳
男子3部	1位	坂内 友岳
	6位	畑中 真一
	8位	菅家 稔
男子2部	5位	澤田 健
	6位	富永 修太郎
◆2020年	中止	
◆2021年	中止	
◆2022年	中止	
◆2023年	男子総合 3位 女子総合 優勝	
女子4部	2位	市川 美枝子
	6位	滝澤 美智子
女子2部	2位	政木 綾子
女子1部	1位	立野 里佳
男子5部	4位	滝澤 千代一
男子3部	2位	畑中 真一
	4位	菅家 稔
	7位	澤田 健

◆2024年	男子総合 準優勝 女子総合 準優勝	
女子4部	3位	市川 美枝子
女子2部	1位	政木 綾子
女子1部	2位	立野 里佳
男子5部	6位	滝澤 千代一
男子3部	2位	畑中 真一
	6位	澤田 健
男子2部	7位	富永 修太郎
男子1部	6位	山科 盛人
◆2025年	男子総合 5位 女子総合 6位	
女子3部	5位	市川 美枝子
女子1部	2位	立野 里佳
男子4部	1位	畑中 真一
男子3部	3位	澤田 健
男子1部	6位	山科 盛人



2026年度 豊島区スキー協会役員



役職	氏名	クラブ	備考
会長	中山 裕章	ポルス	
副会長	関 稔	アーデル	
理事長	菅原 真美子	ポルス	都連評議員
理事 兼 事務局長	鎌田 雄一	スーパ・ストック	
理事	杉山 鈴谷	スガモ	顧問
	橋本 秀夫	スガモ	
	加藤 正人	アーデル	指導部長
	宇治 幸子	アーデル	区スポーツ協会理事
	米田 浩介	アーデル	
会計監査	古矢 日出夫	アーデル	
	八木沢 伸人	アーデル	
顧問	河内 秀人	アーデル	
	杉山 鈴谷	スガモ	
	矢島 千秋	ポルス	



▲ 2024年 理事&指導部会



豊島区スキー協会 会則

第1条（名称及び事務所）

本会は豊島区スキー協会と称する。
事務所を豊島区内に置くことを原則とする。但し、主たる業務を行う場所はこの限りではない。

第2条（目的）

本会はスキー等のスノースポーツの正しい普及と振興を図り、生涯スポーツとしてのこれらのスポーツを通じて、豊島区民の体力向上と心身の健全な発展ならびに会員相互の親睦に寄与することを目的とする。

第3条（事業）

本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. スノースポーツに関する講習会、検定会等の開催。
2. スノースポーツに関する競技会等の開催及び各種大会への区代表選手の選考と派遣。
3. 親睦会、講演会等の開催。
4. 本会所属のクラブを統括して東京都スキー連盟（SAT）に加盟する。
5. スノースポーツに関し、豊島区、豊島区スポーツ協会、東京都スキー連盟及びその他の関係機関と連携を図り、スノースポーツの発展に協力する。
6. その他、本会の目的達成のために必要な事業を行う。

第4条（組織）

本会は会員数10名以上で組織されたスキークラブをもって構成する。

第5条（加入）

本会に加入しようとするクラブは、入会申請の書面を会長に提出し、理事会の承認を得なければならない。

第6条（役員及び会計監査）

本会に次の役員及び会計監査を置く。任期は2年とする。

1. 理事 10名程度
理事のうち1名を会長、若干名を副会長とする。
会長、副会長以外の理事のうち1名を理事長、1名を事務局長とする。
そのほか理事会で必要と認めた役職を置くことができる。
2. 会計監査 2名

第7条（理事の職務）

理事は以下の職務を執行する。

1. 会長は本会を代表し、業務を統括する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代行する。
3. 理事長は理事会の決定するところに従い、会務を執行する。
4. 事務局長は三役（会長、副会長、理事長）を補佐し、会務全般を担当する。
5. 理事は本会の会務を分担し、執行する。

第8条（会計監査の職務）

会計監査は本会の会計を監査し、会計監査報告を作成する。

第9条（機関）

本会に次の機関を置く。

1. 理事会

本会の最高決定機関であり、会務執行と重要事項の審議決定を行う。

理事会はすべての理事をもって構成する。

理事会は会長が招集し、理事の2分の1以上の出席により成立し、議事は合議制を基本とし、決議の場合は出席の過半数をもって行う。

毎年度当初は総会を開催し、本会の事業報告、決算報告、事業計画案、予算案、役員改選などを協議、決定する。

2. 専門部会

理事会の決定により、必要に応じて専門部会を設置することができる。構成と任務は理事会で決定する。

第10条（名誉会長、顧問及び参与）

名誉会長及び顧問、参与は理事会が推挙し、会長が委嘱することができる。

第11条（会計）

本会の収入は、別に定める会費、入会金、寄付金、行事収入等をもってこれに充てる。

会計年度は7月に始まり6月に終わる。

第12条（慶弔規定）

役員及び内外の関係者に対し、必要に応じて慶弔意を表すことができる。

第13条（規約の変更）

本規約の変更は理事会において出席の過半数をもって行う。

昭和38年10月1日改正

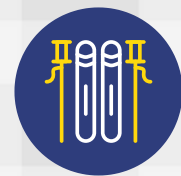
昭和48年7月1日改正

昭和58年7月26日改正

平成7年7月13日改正

平成12年8月3日改正

2025年6月20日改正



▲1984-11 30周年



▲2006-11 スキーヤーの集い・平沢先生と



▲2008-1 豊島区体育協会60周年



▲1990-6 35周年



▲2012-9 山橋先生を偲ぶつと



▲2005-7 50周年



▲歴代の記念誌



▲2005-7 50周年



猪苗代

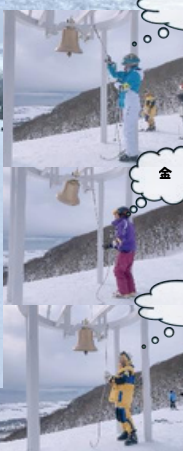
楽しい！



ホワイトワールド尾瀬岩鞍

幸せよ来い！

最高のロケーション！



金

鳴らないな



やったー！



ミーティング風景



眠い

皆さんよく頑張りました

スキー楽しい！



ご飯まだ？



食事はビュッフェスタイル



眠い

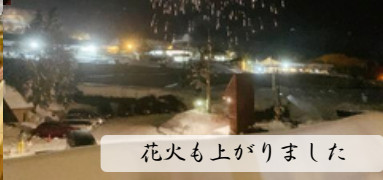
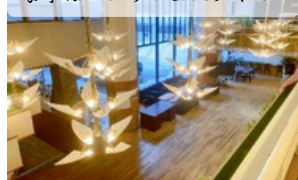


懇親会風景

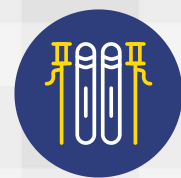
みんなうまくなったわ

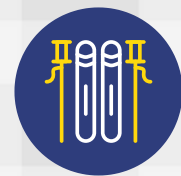
.....

お酒おいしい



花火も上がりました





選手宣誓！



優勝狙ってこれから
インスペクションへ



スタート前の緊張

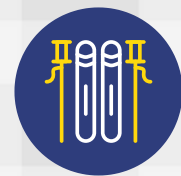


女子ラップ



区長杯を手にしたお二人

男子ラップ



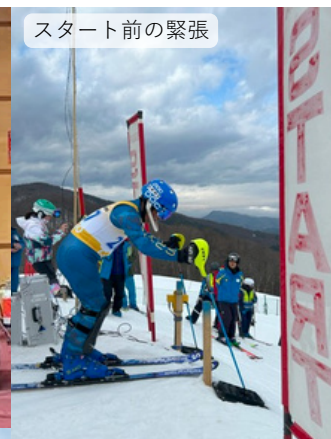
都民大会／都民スポーツ大会



都民大会開会式



女子優勝旗 返還



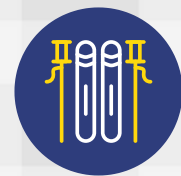
スタート前の緊張



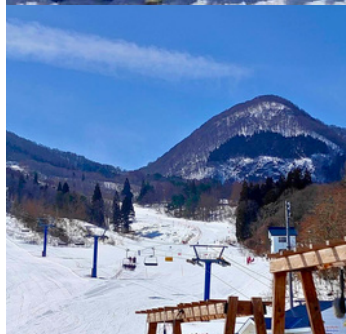
都民大会は2025年度より「都民スポーツ大会」となりました。

- 2023年
男子3位／女子優勝
- 2024年
男子準優勝／女子準優勝

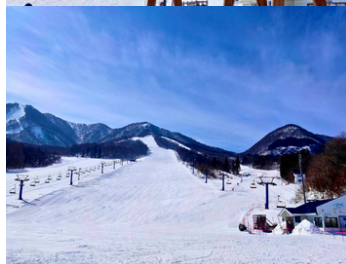




イベント滑走参加者のみなさん 2024年



Theきじまの大会コース



レースの後は豚汁〜



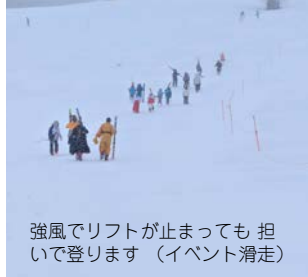
表ダボス（菅平）の練習コース



イベント滑走参加者のみなさん 2025年



景品の数々



強風でリフトが止まってても 担いで登ります（イベント滑走）



大好評の豚汁！



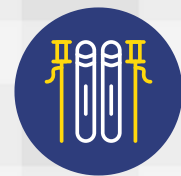
表彰式



おめでとうございます



思い出の写真 各クラブ



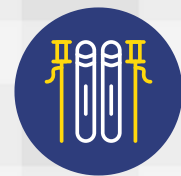
スガモ 極楽スキーの仲間たち！



アーデル



思い出の写真 各クラブ



ボルス



▲ボルス50周年 円陣組んでシーハイル！



▲ボルス50周年の一コマ

スーパーストック



▲仲良し園分家 2000-4-2



▲2008-12-30 木島平



▲ニュージーランド 〈バブル末期〉



▲つらくないよ。(おませ) 2024-12-20



▲2020-3-21 菅平



▲立川BBQ 2018-5



▲長野オリンピック(志賀) 1998



▲初詣 2011



▲2016-3 菅大岡田先生の教え子の宿(白馬)



フランソワ♥



▲2011-1-1



▲初詣 2007



▲石打丸山の定宿2016-2



ケルン(石打丸山)

有資格者一覽

※2025年7月現在

	準指取得年	正指取得年	検定員
【功労指導員】			
杉山 鈴谷	1963年	1965年	
河内 秀人	1970年	1973年	
河内 隆子	1970年	1973年	
関 稔	1974年	1977年	
渡辺 豊	1979年	1985年	
青木 秀夫	1981年	1985年	
中山 裕章	1988年	1990年	名誉検定員
菅原 真美子	1988年	1990年	名誉検定員
鈴木 真奈美	1992年	1995年	
鎌田 雄一	1997年	2003年	
伊藤 俊之	1999年	2002年	B級検定員
【指導員】			
伊藤 嘉	1999年	2002年	B級検定員
米田 小百合	1999年	2002年	B級検定員
加藤 正人	2005年	2011年	B級検定員
米田 浩介	2006年	2010年	B級検定員
小島 由子	2012年	2017年	B級検定員
石塚 靖	2014年	2017年	A級検定員
木村 隆寛	2022年	2025年	

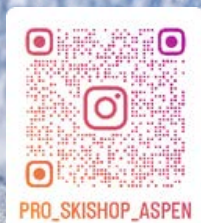
	準指取得年	検定員
【功労準指導員】		
島津 忠明	2000年	C級検定員
【準指導員】		
臼井 直樹	2004年	C級検定員
臼井 久子	2005年	C級検定員
鎌田 恵	2006年	
古矢 日出夫	2015年	
堺 康馬	2015年	C級検定員
上田 正尚	2021年	C級検定員



ASPEN PROSKI SHOP

アスペンは、創業65年の基礎・レーシングスキー専門ショップです。社会人・大学・高校などのスキーチームを長年にわたってサポートしており、競技用ギアの設定やブーツフィッティング、チューンナップにも対応。経験豊富なスタッフが、一人ひとりのレベルや目標に合わせた最適なアドバイスをいたします。

アスペン所属スタッフ
アルペンスキー元日本代表
水谷 美穂



東京都千代田区神田小川町3-6

TEL 03-3233-1607
FAX 03-3294-2087



HAPLUS

ハ プ ラ ス 歯 科

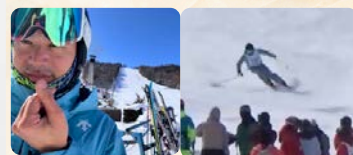
皆様の歯の健康に寄り添うハプラス歯科

豊島区スキー協会70周年
おめでとうございます。

スキーを愛する院長・
木村が情熱と経験で、
サポートします！



池袋（東口）03-5906-9020
池袋（西口）03-6912-5570
／新宿／渋谷／北千住



院長：木村 隆寛
（豊島区スキー協会所属）



編集後記

豊島区スキー協会70周年記念誌を制作するにあたり、協会が歩んできた歴史を振り返り、今までの記念誌を改めて手にして見直してみました。多くの懐かしい協会メンバー、豊島区、体育協会（現スポーツ協会）、東京都スキー連盟、指導者協会、城西五区団体、多くのスキー関係者の皆様に支えられて、今に至っていることを感じました。この度ご寄稿いただきました皆様、広告協賛いただきました皆様に深く感謝申し上げます。

今回は60周年からこの10年に焦点を当てて制作いたしましたが、2020年2月に始まったコロナ禍により、約3シーズン協会の活動ができない苦しい時期がございました。私が今までスキーと協会活動を続けて来れたのは、多くのスキー仲間がいたからこそです。

2年前より何とか活動を再開し、当スキー協会はジュニアからシニアまで幅広い世代で楽しくスノースポーツを広めていける団体として、次の世代へバトンを繋いでいけるよう、現理事をはじめ頑張ってまいりますので、今後とも皆様のご支援を宜しくお願い致します。

末筆となりましたが、記念誌作成委員の皆様、得意分野と個性あふれる才能を発揮し、また資料収集に奔走していただき、本当に助けられました。重ねて有難うございました。

（菅原真美子）

豊島区スキー協会 創立70周年記念誌

発行日 2025年10月11日

発行者 豊島区スキー協会 中山裕章

編集委員 菅原真美子 鎌田雄一 杉山鈴谷 加藤正人

米田浩介 米田小百合 深山正人 白井直樹

